

ROTARY INTERNATIONAL

Rotary 松江ロータリー・クラブ 週報

MATSUE WEEKLY

2018-19年度国際ロータリーのテーマ
インスピレーションになろう

No. 3223

事務所 〒690-0874 松江市中原町167-1-3F TEL 21-6143 FAX 31-8985
HP: http://www.matsue-rotary.jp E-mail: office@matsue-rotary.jp

第3223回例会(平成30年10月3日・水)

今週のプログラム

10月3日(水) ゲストスピーチ
「Duoで深知り!! コントラバスの世界」
山陰フィルハーモニー管弦楽団 団長 かとうみきお 加藤幹雄氏
コントラバス奏者 たかはしのぞみ 高橋望美氏
コントラバス奏者

次週のプログラム

10月10日(水)
「職場訪問例会 梁山窯へ」
職業奉仕委員会

誕生日

谷口 博則会員 4日 伊原 正人会員 9日
小林 淳一会員 31日 西村 康会員 31日

出席100%賞

錦織 伸行会員 8年 川内 孝治会員 3年
藤井 裕一会員 1年

2018年(平成30年)10月の予定

10月3日(水) 定例理事会
10月21日(日) 地区大会 岡山シンフォニーホール
10月31日(水) 定款第8条による休会

例会変更のお知らせ

月 日	クラブ名	受付場所
10月 9日(火)	松江しんじ湖	すいてんかく
10月15日(月)	出雲中央	出雲ロイヤルホテル内事務局
10月17日(水)	大 社	出雲商工会事務局(大社町杵築南1344)
10月18日(木)	松 江 東	ホテル一畑
10月23日(火)	出 雲	ホテル武志山荘
10月24日(水)	大 社	出雲商工会事務局(大社町杵築南1344)
10月29日(月)	松 江 南	松江エクセルホテル東急
10月30日(火)	松江しんじ湖	すいてんかく



本日のエレクトーン 系川恵美子 さん

第3222回例会記録

平成30年 9月26日(水・曇り一時小雨)

会員数	68名	ビジター	なし
出席者数	39名		
欠席者数	29名		
出席率	63.93%(出席免除会員含む)	メーキャップ	後藤、錦織(米子中央) 今井、尾崎正、波多野、榊井(松江南) 勝谷、佐藤明、佐藤尚、福田(松江東)、川上(松江しんじ湖)
前々回補正	90.32%(出席免除会員含む)		

会務報告

西村会長

ゲストスピーカー紹介 いざわりか 伊澤理花様
不昧流研究会 松江東高校茶道講師

藤井幹事

次週10月3日(水)例会終了後、定例理事会開催。

委員会報告

クラブ管理運営 親睦・出席委員会 福嶋会員
出席報告

スピーチ

「高校生茶道交流会を終えて
不昧流研究会
松江東高校茶道講師
いざわりか 伊澤理花氏



ニコニコ箱

19,000円

勝部(伊澤理花様のスピーチに期待して。)
乾(伊澤理花様へ。不昧流研究会の佐藤光恵さんによるしくお伝えください。)
伊原(先日の茶道交流会では大変お世話になりました。伊澤先生のスピーチに期待して。)
加島、藤井(ゲストスピーカー伊澤理花様をお迎えして。)
小林祥(高校生茶道交流会ではお世話になりました。今日は折角の話が聞けなくてすみません。)
谷口正(不昧流研究会伊澤理花様本日のスピーチをお引き受けいただきありがとうございます。楽しみにしています)内藤(伊澤先生の御講演に。)
長岡(当日はお世話になりましたありがとうございます。)
原(伊澤さんをお迎えして。申しわけありませんが他の予定を入れており欠席します。)
乾(長年文化財審議委員を務めたとしてこのたび文部大臣表彰を受けました。)
谷口博(乾会員の大臣表彰おめでとございます。)
福田(乾君の文部大臣表彰を祝して。所用のため中座させていただきます。)

内海（先日のゴルフコンペ、新入会員歓迎会では大変お世話になりました。楽しい一日を過ごすことができました。）

竹岡（9月23日は親睦ゴルフ・新入会員歓迎会に参加いただきありがとうございました。昼は秋空のもと、楽しい汗を流し、夜は美味しいお酒と食事と会話で楽しい時間となりました。皆様の幹事へのサポートに感謝申し上げます。）

堀江（9月23日の松江ロータリークラブゴルフ大会で同伴メンバーに恵まれて自己ベストの（36、39）の

75で優勝できました。今後とも皆様と笑顔でラウンド出来たらと思っています。）

榎戸（先日のゴルフコンペ、堀江会員には幹事を務めて頂き楽しくプレーできました。表彰式では参加者一同大変盛り上がりありがとうございました。）

今井、古瀬（所用のため早退いたします。）

ベストメッセージ賞：該当なし
司会 杉原 有会場監督

ひとこと
随想

セントルイス・シカゴ旅行を終えて、セントルイス編



つじ けん じ 次

娘がセントルイスに在住して9年になる。今はワシントン大学の医学部のfacultyという立場で勤務している。2年前に住宅を購入し、是非、セントルイスに来てくれと懇願されていたが、だんだん体力もなくなるので、今のうちにと思い立って家内と娘と3人で、成田・シカゴ経由で7月23日に出かけた。

空港は全て車いすを利用した。娘がシカゴ、オヘア空港まで出迎えに来てくれたので助かったが、入国審査は昨年ハワイに増して厳しく、時計、ベルト、現金用のウエストポーチ、財布、上着、靴など身に付けているのは外に出し、バッグに入れて金属探知機を通過、無事にセントルイスに到着した。

セントルイスではワシントン大学の医学部の研究棟などを見てまわったが、新しい建物の大半が個人の寄付で建てられ、建物には寄付した人の名前が付けられていたのには驚いた。現在までに22人のノーベル賞受賞者が所属しており、その内9人が先駆的研究を行っている。

1853年創立なので、お城のような古い建物と近代的なビルが混在し、学内を地下鉄、メトロリンクが通っている。

スーパーは巨大で、材料は豊富、新鮮で、特に果物は品揃えが多い、1枚450gのステーキ肉がベストプライスで\$13と安い。娘の家で婿がパーベキューをしてくれた。

ピザハウスでは美味しいピザ、ベトナム料理店では独特の料理とビール瓶のラッパ飲みを味わった。メキシコ料理店では目の前でアボガドサラダを作ってくれたり、メキシコビールやテキーラも

美味しかった。

セントルイスにはバドワイザーのビール工場があり、一部を見学して、ハンバーグと試飲を楽しんだ。1867年創業で、町全体が工場というイメージがあり巨大さに驚いた。



バドワイザー工場見学

7月29日娘婿の計らいで、思いがけもなくリッツカールトンホテルに一泊した。

ジャズの演奏に感銘し2スージを過ごした。シニア世代のカップルがステージに上がり曲に合わせてダンスを楽しんでいた。レストランでの朝食はドレスコードなどは関係なくサンダルや短パンの人もいるし、バイキングの途中でつまみ食いする人もあり、アメリカの時代の流れを痛感した。

7月30日、セントルイス・カージナルス球場の内野席をとってくれていたの、杖をつきながら入場した。ここでもボディーチェックが厳しく、身の回りのものは全てチェックし金属探知機を通過するようになっていた。土産売り場では腕にスタンプを押して入場者の出入りをチェックしていた。対戦相手はシカゴカブスだった。カブスのファンはブルーカラーのものを着用し、カージナルスのファンは赤いシャツ・スカーフ・帽子などチームカラーを身に付けていたが、席は全て混在し、それぞれが固まることなく応援していた。スタンドの上には沢山のテーブルがあり観戦している人もあれば、モニターを見ながら、家族や友達との交流の場としてフライドポテト、チキンやハンバーグなどを食べながらビールやコーラを飲み合い、勝敗に関係なく楽しんでいるのが目についた。



セントルイス球場

アメリカではみんな酒を飲んで車を運転してもOKのようだ。ただし座席にアルコールを持ち込むと違反になるとのこと。さすがに自己責任の国だなと思った。当然事故を起こせばアウトです。

娘の家に6泊したが、美味しい手料理を味わいながら日本酒やウィスキー、ビールを楽しんだ。

（歯科医）